

第5学年 総合的な学習の時間 学習指導案

会 場 5年3組教室

授業者 佐々木 俊

単元名

「狛一米プロジェクト ～お米を使った〇〇づくり編～」

1 本時の目標

米を用いた加工食品を制作・実食するにあたり、何を作るか方向性を決める。

2 本時で重視する ESD の視点に立った能力・態度

【⑦進んで参加する態度】

3 本時の展開

時 間	○主な学習活動 ・予想される児童の反応	◇指導上の留意点 □資料 ☆評価【観点】
導 入	<p>○前時までの『収穫&実食編』を振り返り、次に何をしたいか考える。』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理をして食べたい。 ・お米からできる、別のものを食べたい。 ・余った藁を再利用する方法を考えたい。 	<p>◇自分たちで収穫したお米や、食べ比べした米を実食した感想を振り返ることで、次のステップに進むことを確認する。</p> <p>◇出た中からしたいものを、優先度や(学校で行う)必要度などの視点から次の課題を決める。</p>
展 開	<p>お米を使った加工食品で、何を作るか話し合おう。</p>	
	<p>○米の加工を先行して調べていたグループの、現在までの調査内容を聞き、クラスとしての方向性を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルスイーツを作りたい。 ・せんべいを焼きたい。 ・団子にしたい。 ・もちを食べたい。 ・米粉パンを作りたい。 ・麺(フォー)を作りたい。 <p>○個々の課題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米を粉にする方法とは。 ・調理に必要な手順とは。(必要な道具は) 	<p>◇個々で調べる時間をとり、米を使った加工食品で何を作りたいか考えられるようにする。</p> <p>◇児童が希望する内容について Microsoft Forms でアンケートを取り、AI テキストマイニングを使って、意見の傾向が分かるようにする。</p> <p>◇傾向を見ながら、「自分たちで作れそうか」「作って食べたいか」などの視点から方向性が決まるように話し合いを進めるようにする。場合によってはその場で決めずに、作るために必要なことをそれぞれ調べられるよう課題設定する。</p> <p>☆米を用いた加工食品を決めるにあたり、主体的に意見を出したり、話し合ったりしている。【態】</p> <p>◇クラスで作るにあたって「？」となる部分を細分化し、課題を解決するグループに分けられるようにする。</p>
ま と め	<p>○本時の振り返りをし、次時の予定を確認する。</p>	<p>◇本時の進捗状況を全体で共有する時間をとり、次時の希望を聞く。</p>